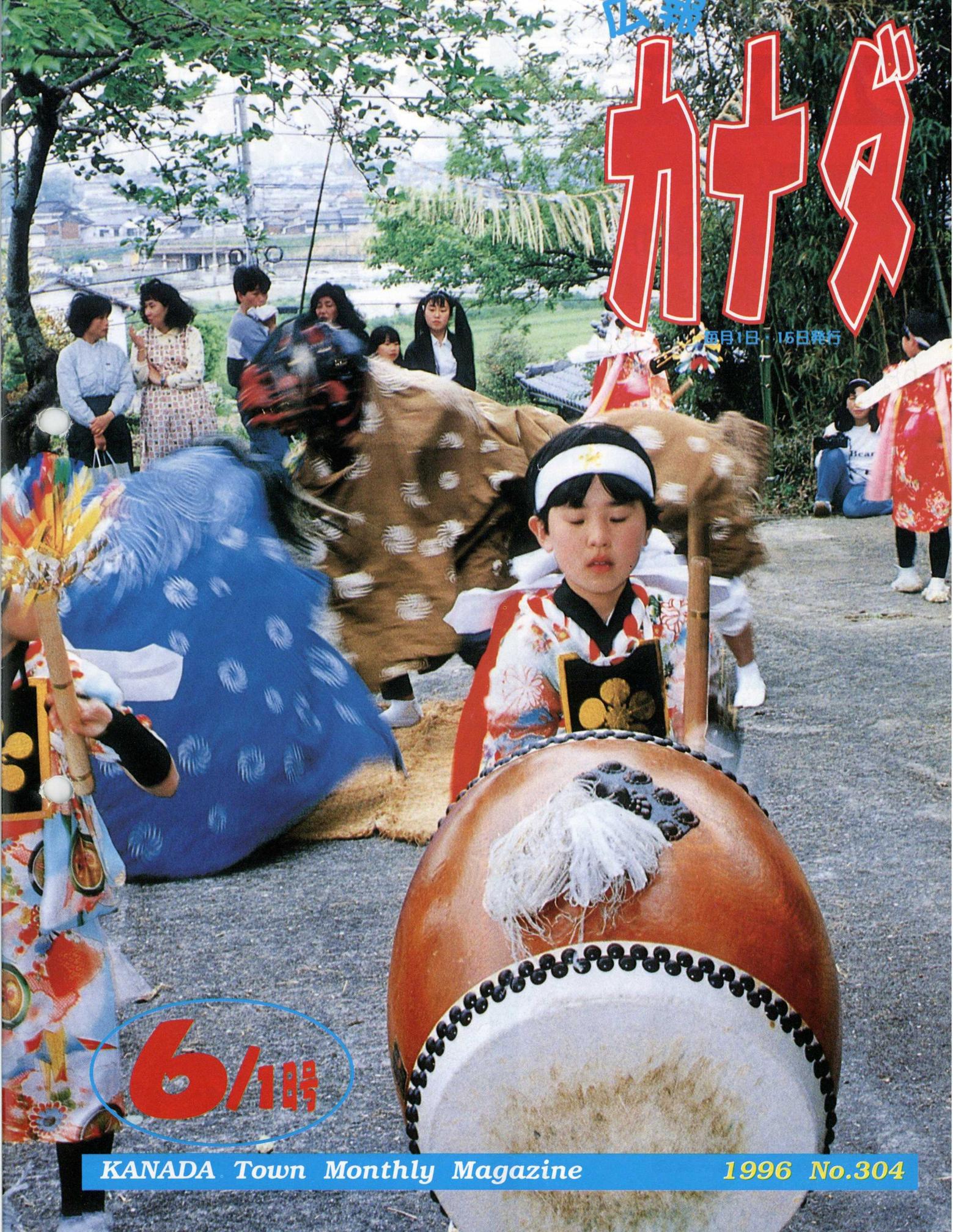


広報

たけな

毎月1日・15日発行



6/18号

今月の主な行事

町制施行80周年 記念イベント

6月8日(土)・9日(日)

会場 新庁舎
花水木のんびり広場

庁舎引越し6月15日～16日
6月17日からの業務は新庁舎の方へ

CONTENTS

MY
TOWN
TOPICS

2～3ページ

まちのわだい

—南木菅原神社神幸祭ほか

歴史探訪
シリーズ

4～7ページ

宮本武蔵と常立寺

HELA H

8ページ

こんにちは保健婦です

—胃がんのはなし

年
図
金書

9ページ

年金だより—高齢任意加入の特例ほか
公民館図書だより—新刊紹介

THE
PEOPLE
PLAZA

10～11ページ

みんなのひろば

—はッピーバースデーほか

お知らせ

12～15ページ

暮らしのインフォメーション

16ページ

まちの伝説&むかしばなしほか

まちのわだい

あなたの周りの身近な出来事、話題などお待ちしています。
役場広報担当まで。 ☎22-0556

南木菅原神社神幸祭

今月の表紙は、5月2日・3日の南木菅原神社神幸祭の様です。

この神幸祭は、無病息災祈願のため筑前の国から伝えられたもので、その起源はいつごろのことなのか判然としないそうです。

二日間は、おみこしの巡行や獅子舞があり、子どもたち22人の勇壮な舞が見られました。

子どもたちが履いていたわらじは、毎年、南木老人クラブ(犬丸文雄会長)の会員の手作りによるものです。今回も子ども一人当たり3足ほどが、地区のおじいちゃん、おばあちゃんから手渡されました。



◀お旅所から神社へ



南木老人クラブの皆さんによるわらじ作りの模様 →

一日父親事業

春休みの3月28日、町内の母子(父子)家庭の子どもたち45人が参加して、一日父親事業が社会福祉協議会主催で行われました。

今年は、北九州市のスペースワールドへ行き、参加した子どもたちは到着後すぐにお目当ての乗物へ直行。

春暖の空の下、楽しい一日を過ごすことができました。

今後も社会福祉協議会では、子どもたちとのふれあいを大切に、思い出づくりになるよう一層の事業充実をめざしていきます。



清徳墓碑

文化財保護指定第1号に指定

5月2日、清徳墓碑が金田町文化財保護指定第1号になりました。

金田町一区にあるこの清徳墓碑は、石灰岩の自然石に水利功農清徳墓碑と陰刻しています。

高さは、2.15m。幅は、1.5mです。



《清徳墓碑》

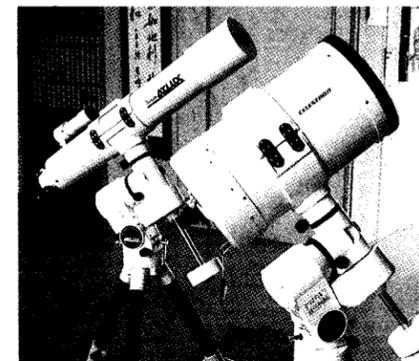
数百年前、金田村(現在の大字金田)は、干害が甚だしく、食べるものもない有様でした。当時、村に清徳という人がいて、この状態を助けるため彦山川の精村に井堰を築くことを考え、多くの人力を使い、灌漑施設を完成させました。井堰から引き入れられた水は、水路をたどって、村中に流れ、村民の歓喜の声は村中にこだましました。

清徳氏については、その年代、家系など明らかにされていません。安永4年(約220年前)村民によって墓碑が建てられ、その墓碑には「水利功農清徳墓」という文字だけが刻まれていて、事蹟や年代の記載はないことから、当時でも不詳であったものと思われます。

墓碑は稻荷神社南側、宮の脇墓地の台上にあって、いまでも田んぼを見守るように建っています。

星に願いを… ふれあい塾通信

平成7年度の宝くじ助成備品として、自治総合センターから天体望遠鏡2台がふれあい塾に贈られました。これから、天体観測にはとてもよい季節となりました。来年には、百武彗星より大きな彗星が地球に再接近します。入塾期間中の夜の学習に役立てたいと思っています。



東方に香春岳を望み、眼下に彦山川、中元寺川、沁川の合流点を見おろす神崎の高台に、日蓮宗の円大山常立寺という寺院があります。

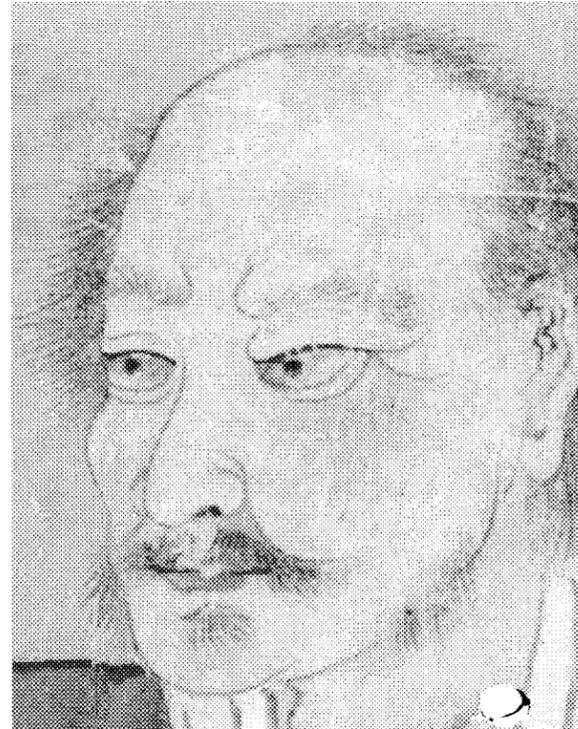
この常立寺は、古くは真言宗要性寺と呼ばれていて、境内に摂州有馬郡小原の城主小原信利という、香春岳の戦いで討死した武士の墓があります。永い間荒廃していたのを菩提を弔うため、大山右金吾吉久という人が、承応三年(1654)に伽藍を新営して日蓮宗に改めたのが始まりです。

(本山は西京具足山立本寺、三省院日行の代)

その後再び本堂が荒廃したので、寛保三年三月二十八日、宮本主馬が再築と、旧金田町史に記述されています。

宮本武蔵

と常立寺



↑鳥田美術館蔵の武蔵肖像画



←常立寺山門と本堂

この大山吉久なる人物については古くから宮本武蔵の弟子で、『常立寺の境内で武術の稽古をしていた。』とか、『宮本武蔵がたびたび来て、武芸の指南や修行をした。』との言い伝えがあり、この寺を神崎の人々は、「宮本寺」とか「宮本様」といって尊崇していましたが、地元の人たちにも確証がなく現在に至っていました。

ところが、新しく町史編纂をすることになり、町内の史跡や資料の調査をしている中で常立寺住職、早瀬随禮さんから連絡をいただき、『昭和55年に旧本堂を解体して、いまの本堂に改築したとき発見した、古い棟札がある。』とのことで、さっそく拝見させていただきました。

そして棟札の表と裏に書かれてある文字を拝見して目を疑った。

それはまさしく大山吉久が創建した寺であり、宮本武蔵・宮本伊織と重大な関係のあることを示すものであった……。

この棟札は、解体された本堂の屋根裏にあったが、ほこりにまみれて文字も判読されないまま放置されていたものを、住職が見つけたほこりを払ったところ、文字が見えたのできれいにふきあげて保存していたものである。

表上部には、南無妙法蓮華経のお題目と、諸尊天菩薩の名号が記され、下部中央には、再建本願主宮本主馬取次天野恒右衛門。惣檀那中とあり、右側に壇頭二名、大工五名。左側に世話人二名、挽五名の名前が書かれている。

裏には由緒として次のとおり記されている。

これによって、大山右金吾吉久という人がこの寺を創立し、宮本主馬が再建したということが明らかとなった。

大山右金吾吉久とは、どんな人物か。

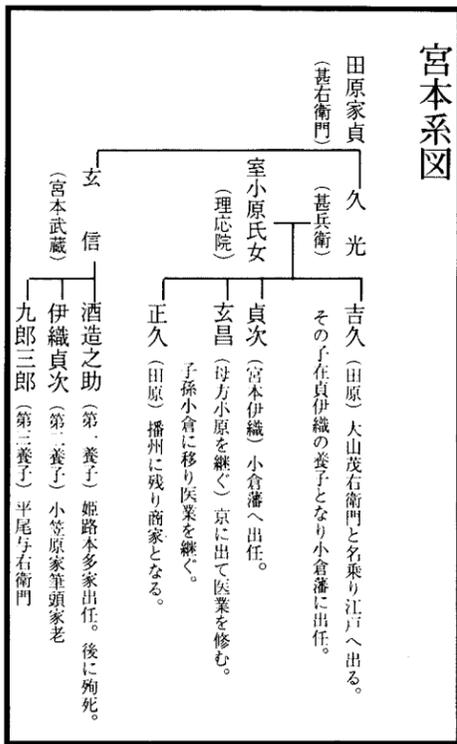
長い間の疑問であったが、これを説くカギも常立寺にあった。

数年前にこの寺を訪れて、宮本武蔵を調べていた、郷土史家・原田夢葉史(本名・原田安久)氏の「真説宮本武蔵」がそれである。

著書から寄贈されたというこの本を一読して、吉久なる人物は もちろん、宮本武蔵や伊織と小原信利との関係が氷解した。

以下同書にある、宮本系図と小原系図を示すと次のとおりである。

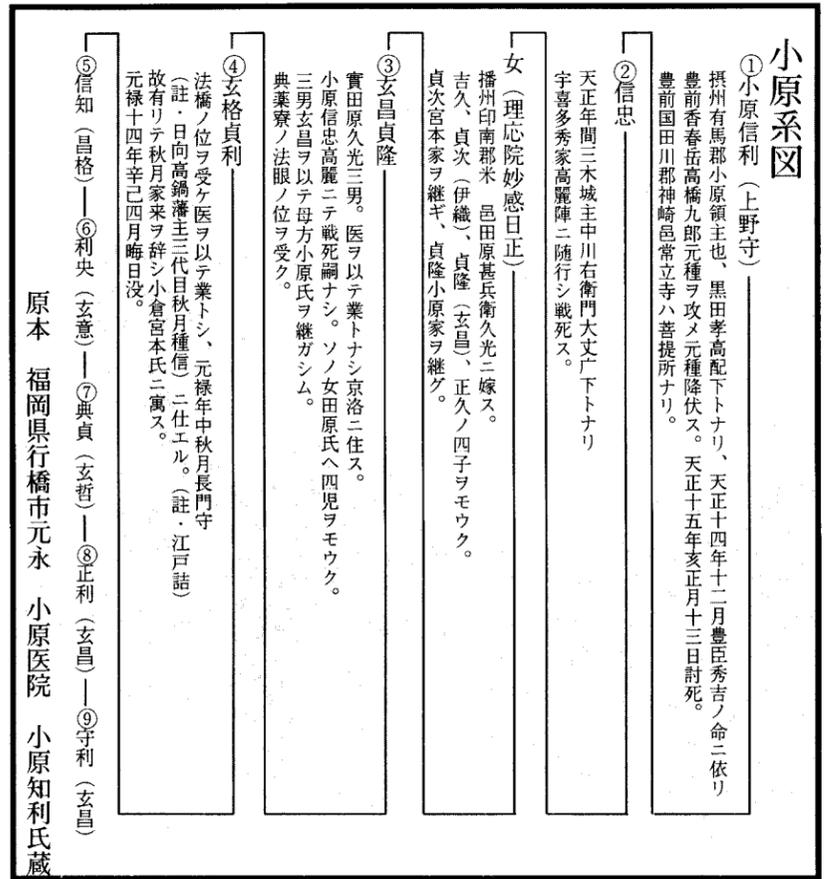
紫九重前田川郡神崎村圓大山常立寺住持之立本末流也
本願主大山右金吾吉久法号玄宗院休甫日茂信士也
去承應年中草創之今茲寛文元太歳辛卯十一月建立佛宇遂
開基三省院代也
當所零落因茲寛保三太歳庚寅三月再建成就者也
当山寺廿一世日芳



これによると宮本武蔵は、天正十一年(1582)、播磨国印南郡米田村の田原家貞の二男に生まれた。宮本武蔵の生誕地については、論争が長い間続いて今日まで及んでいるが、原田氏の説をとることにする。

同氏の新資料として重視したいのは、加古川市木村にある泊大明神を、宮本伊織が武蔵供養のため、四人兄弟名義で改築したときの棟札である。その中に作州の名家新免宮本無二之助に跡継ぎがなく、その新免宮本家を継いだのが、武蔵玄信であると書かれている。

また伊織の弟、小原玄昌系図では、宮本武蔵を取り巻く伊織ら四人の兄弟と、その母「理心院」との関係が明白となる。理心院は、武蔵の実兄、田原久光の妻で、伊織ら四人兄弟の母である。承応元年(1652)六十八歳で没しているが、武蔵の



死後七年目に、小倉の伊織の家で死去したのである。

墓は、眞淨寺にあったが、後に加古川の本妻寺に移されている。

長男吉久は、大山右金吾とか、茂右衛門を名乗り、叔父宮本武蔵のような武芸者を志して江戸に出たり諸国を遍歴したりしていたが、彼女が呼び戻して、その子を医者にして小倉藩に仕えさせた。これが大山玄同である。また、その弟は伊織から禄を分けてもらい、豊前修験道求菩提山の古文書を、私費で修復整理し製本したことで名を残している。宮本又右衛門在貞である。

この大山右金吾吉久が、常立寺を建立したのであり、当山に伝えられている過去帳に、両名の妻が記載されているところから、金田村か神崎村に居住していたものと思われる。

二男貞次伊織は、叔父宮本武蔵の養子となったが、小笠原忠貞公に播州明石城のときから仕え、寛永九年(1632)小倉に移ってからは、家老となり采地二千五百石を領している。

三男の玄貞貞隆は、絶家となった小原家を相続し、京に上って医師となり、典薬寮の法眼の位をとって子孫代々医業を継いでいる。

四男正久が播州に残って、田原家を守り商家となった。

この四人兄弟の母、理応院こそ、武蔵の実兄田原久光の妻となった。小原信利の一人息子の息女である。

小原系図で分かるように、戦国のならいとは言え、祖父を香春岳城で討死させ、父を高麗の陣で戦死させた理応院は、戦争の悲惨さと悲しみを体験しており、武蔵や四人の子どもたちに剣を取るよりも、治政・救人の大切なことを教えて、実行させたのではないと思われる。

宮本伊織が若くして小倉藩の執政となり永代家老の基礎を築いたのも、宮本武蔵の後見と理応院の教化による力が大きいものと推察される。

宮本武蔵と常立寺



合本堂南側に集められている墓石や石塔
小原信利の墓と伝えられているもの→

さて、小原信利の墓が、 どうして金田町神崎の常立寺境内に 祀られているのでしょうか。

小原上野守信利は、摂津の有馬郡小原の領主であるから、現在の神戸市付近の有馬のことである。

戦国時代三木城の別所長治が、この付近一帯を支配していたが、信長の先鋒秀吉軍と戦って敗れ、その後、黒田孝高、宇喜多秀家と支配者が交替した。有馬郡は有馬氏が首領であったから、小原信利はその配下で、黒田孝高の家来となっていた。

秀吉の九州征伐に際し、黒田軍が先遣隊として派遣され、小原信利はそれに随行して、香春岳城の総攻撃に参戦し、戦死したのである。



香春岳城の攻防戦は、秀吉の朱印激励状が二十通も現存する大激戦で、黒田の「付城作戦」と呼ばれている。守るのは九州の島津・秋月同盟軍、秋月種実の弟、高橋九郎元種である。

攻めるのは、黒田孝高と毛利輝元、小早川隆景、吉川元春の毛利御三家連合軍の三万八千である。門司、小倉、宇留津(椎田)の高橋支城を攻め落とし、天正十四年(1587)十一月廿日、香春岳城の総攻撃に移った。

香春岳城は、北九州の名城の第一位に評価される、天険を利用した中世山城の一つであり、攻防二十日に及んだ。十二月四日、黒田軍は二ノ岳と三ノ岳の中腹にある大草原に、付城を三カ所構築して、兵糧攻めにかかった。秀吉はこの報告を聞いて、十二月十二日付けで激励状を多数発している。

高橋元種は降伏し、戦闘は十二月十二日で終了した。秀吉は元種の抗戦ぶりをほめて、後に日向延岡五万三千

石を与えている。

小原信利討死の詳細は不明である。しかし、天正十五年丁亥正月十三日討死とあることから、この戦いで奮戦し、野戦の金田村付近で戦死したものと考えられる。

そして家来が金田村の黒尾の地に埋葬し、その地に庵寺を建てて、主君と戦没した郎党を追悼したのである。



撰州 小原に残っていた嫡男信忠は、文禄慶長の役で、宇喜多秀家軍に従って朝鮮半島に出陣し戦死をした。この信忠に一女があり、成長して田原甚兵衛久光に嫁ぎ、吉久・貞次(伊織)・貞隆(玄昌)・正久の四子をもうけ、貞次(伊織)が宮本武蔵の養子となって宮本家を継ぎ、貞隆(玄昌)が小原家を継いでいる。

この四子の母、法名「理応院妙感日正」は、宮本家をはじめ一族の者に、重要な感化を与えている。彼女は一族が戦死したため、絶家となった生家の小原家に貞隆(玄昌)を入れて、家をたてさせたが武士を嫌い、玄昌を医者にした。

貞次伊織は、武蔵の第二養子となったが、武蔵の流儀を継ぐことなく、行政官として小笠原藩に仕えさせている。また、長男吉久の武芸修行をたしなめ、その子を医者にしている。

祖父小原信利が香春岳城の攻撃戦で討死。父、信忠もまた朝鮮で戦死している境遇から、戦いを嫌悪し、武芸者武蔵の殺人剣もまた、肯定できなかったと思われる。

武蔵が舟島の決闘以後は、一切試合をせず、禅や心技の道に修行したのも、彼女の影響があったことを否定できない。

宮本伊織貞次は小笠原藩に信任され、寛永十五年(1638)、島原の乱のときは侍大将として出陣し、惣軍奉行を務め、帰陣の後、軍功によって千五百石を加増され、都合四千石を領する筆頭家老になっている。このとき養父の宮本武蔵は、伊織の後見役となって島原に出陣し、原城総攻撃の際には、脚に負傷までして働いている。



宮本武蔵は、寛永九年に小笠原氏小倉移封後は、伊織と行動を共にしており、寛永十七年に細川忠利の招きで、肥後熊本に行くまでの八年間は、豊前小倉において、伊織の采地である田川郡の金田、神崎方面にときどき訪れていたものと推察される。このころは、理応院も伊織宅に来ていて、承応元年十二月二十八日、66歳で没するまで小倉に住んでいたのである。このように、田原・小原・宮本一族が、九州豊前の地に集まってきたのは、小原信利がこの地で討死をされ、その遺骨を祀ってきたという、深い因縁によるものとも考えられる。このことから、黒尾にあった小原信利を祀る庵寺が、洪水のたびに水害を受けていたことから、宮本武蔵の助言で対岸の神崎村の現在地に移されたということも首肯できる。

そして大山吉久、宮本伊織ら兄弟が、承応三年(1654)この寺を創立して、祖父、小原信利と母、理応院の菩提を弔い、宮本家の菩提寺としたのである。なお、宮本家の本寺は禅宗であるが、女性世代々、日蓮宗で葬られており、その女寺が常立寺であった。

当時は、宮本武蔵、大山吉久はじめ、宮本伊織なども参詣し、この地の者に武芸や治政の話をしていただろう。

時代は移り変わり小倉から遠いため、この寺が荒廃したので、棟札にあるとおり、建立から90年経た、寛保三年(1743)、宮本主馬貞則が、

大野恒右衛門を取次として再建した。その堂宇は、田舎にはめずらしいくらい立派なものであったが、250年あまりの年月を経て老朽化したため、全部を取り壊して、昭和55年に現在の本堂に新築した。その際に奇しくも、前述の棟札が発見されたのである。

また境内や山中に散在する古い墓石や石塔が発掘され、墓碑銘の判読できないものも多いが、いずれもこの寺に関係のあったものであることには違いないので、全部を集めて本堂の南側に移して建立されている。

小原信利の墓と伝えられる墓は、本堂の真南に建立され、いまでも参拝する人が多い。住職の話では、宮本氏一族や小原氏一族の方々が、現在も欠かさず墓参りをされているとのことである。

境内を訪ねて、石塔群を拝し、うっそうとした樹木や山門を仰ぎ、遥かに香春岳を望むとき、宮本武蔵や大山吉久、宮本伊織の姿が彷彿として浮かんでくるのである。

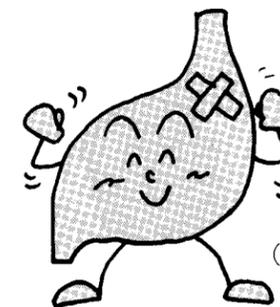
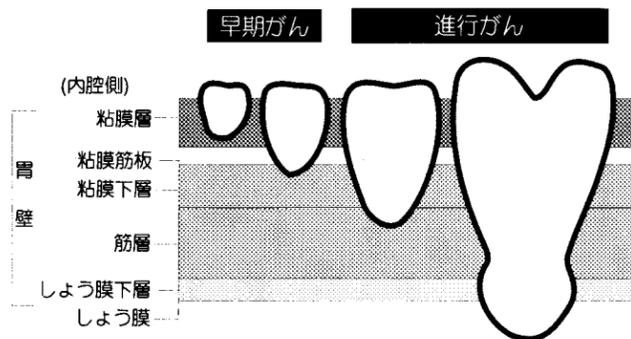
文章 福田 昌
参考文献
金田町史(昭和43)
真説宮本武蔵 原田夢果史(昭和59)
宮本武蔵のすべて 岡田一男・加藤寛(昭和48)
圓大山常立寺棟札 金田町神崎
取材協力
圓大山常立寺 早瀬随禮住職・早瀬圓雄前住職



胃がんは、現在もっとも多いガンですが、死亡率は非常に減少しています。死亡率減少の大きな役割を果たしたのが、胃の集団検診（胃のレントゲン撮影）です。

胃の集団検診が始まって約35年が経過しました。この間、機器の進歩や撮影法の改良、使用するバリウムの改良などもありいま、集団検診で発見されたガンの6割以上が早期ガンという状況になってきました。

胃がんの進行度は大きさではなく、深さでまきりまです。つまり粘膜下層（皮膚で言えば皮の部分と、その下の皮下の部分）までにガンが留まっていれば早期ガン。



それ以上が進行ガンと呼ばれています。早期ガンであれば90%以上が治癒し、特に粘膜だけが治癒し、特に粘膜だけに留まっていれば、ほぼ100%近く治癒します。

胃ガン検診で撮影されたレントゲンは、「ダブルチェック」といって、二人の医師が別々に診て、どちらか一人でも怪しいと思えば要精密検査となります。精密検査を受けるようにすすめられたら、ぜひ検査を受けてください。

精密検査は、レントゲンを取り直すよりも胃カメラ（いろいろの情報が得られ、必要に応じそのまま細胞検査ができる）をおすすめします。



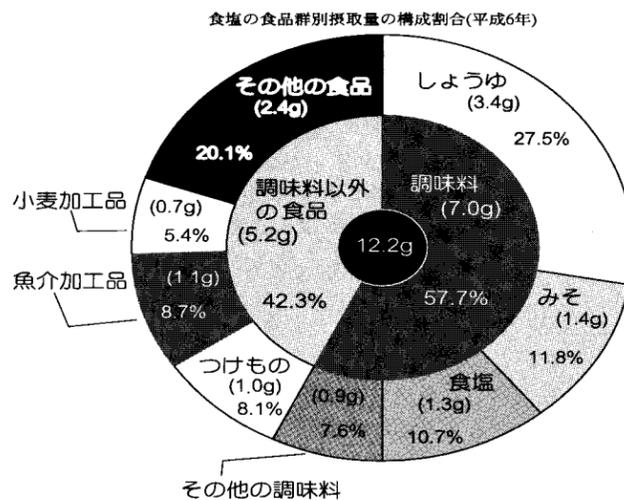
胃がんの原因・誘因

世界的にみても、日本は胃がんの多い国です。

原因の一つとして疑われているのが、米飯に焼き魚、漬物、みそ汁といった”日本式食生活”で、塩分の摂取が最大の原因と考えられています。

塩自体には発がん性はありませんが、発がん性物質が胃の中で働きやすい環境をつくるといわれています。

平成6年の福岡県民栄養調査によると、食塩の一日平均摂取量は一人当たり全県平均は12.2g、筑豊地区は13.5gで目標量10gを3.5g上回っています。食品群別摂取量としては、調味料や漬物、魚介加工品からの摂取が多いようです。



筑豊地区の食塩の食品群別摂取量



食塩一口メモ

食塩は、血圧・体温・体液量などを一定に保つような役割をし、大切な栄養素の一つですが、生命と健康を維持するために必要な量は、一日に、わずか1gと考えられています。塩分の取りすぎは、胃ガンのほかに、高血圧や血管障害など成人病の要因にもなっています。しょうゆやみそを使いすぎないように調理を工夫しましょう。

国民年金の高齢任意加入の特例

老齢基礎年金は、保険料納付済期間と保険料免除期間（合算対象期間を含む）が25年以上ある人が65歳に達したときに支給されますが、加入期間がたりなくて65歳まで任意加入しても受給資格期間を満たせない人が対象となります。

しかしながらこの措置は、特例的なもので昭和30年4月1日以前に生まれた方だけが対象となり、65歳から70歳未満の期間で受給資格（25年）に達する月までです。

年金マスコットキャラクターと基礎年金標語を募集します！

世代と世代の思いやりの仕組みとしての公的年金制度のPRのため、福岡県で使用するマスコットキャラクターと基礎年金に関する標語を募集します。

応募方法は次のとおりです。

①応募の方法

マスコットキャラクター

A4程度の用紙に作品1点（名称）と、裏面に住所、氏名、年齢、電話番号を記入してください。

基礎年金標語

ハガキに作品1点と、住所・氏名・年齢・職業・電話番号を記入してください。

②応募先

☎812-77

福岡市博多区東公園7-7

福岡県民生部年金指導課 管理係

③締切日 8月31日必着



金田町中央公民館では、宮沢賢治生誕100周年として、宮沢賢治の本を購入しました。

ほかにも新刊をたくさん購入しました。主なタイトルと作者名を紹介します。



○一般文学○

隣の女／向田邦子
ブス愚痴録／田辺聖子
白秋・機関車先生・とんぼ／伊集院静
幸田文胃袋を買いに／椎名誠 華の

下にて／内田康夫 かつらスカーフ半ズボン／群ようこ
伽羅の香・寒椿／宮尾登美子 一平、かのこ・心に生きる凄惨父母／岡本太郎

恋／小池真理子

○児童図書○

ごはん まだ／トニー・ロス のっぼのジェリーがやってきた／ヒッセイ はまなすのおかのきたきつね／手島圭三郎 ゆっくり、にっこり／木島始 おさわがせさいのライナー／おのりえん ドラゴンたちは今夜もうたう／プリラッキー おさるの日記／和田誠 ぎつねのおふる／国松エリカ けんちゃんにとんじんパイプ／柴田晋吾

はじめてのテーブルマナー／ひがしなな

○マンガ日本の古典シリーズ○

平家物語（上・中・下）／横山光輝 吾妻鏡（上・中・下）／竹宮恵子 提中納言物語／坂田靖子 奥の細道／知高雄 葉隠／黒鉄ヒロシ 怪談／つのだじろう とはすがたり／いがらしゆみこ

●公民館図書室の利用時間●

開館日 祝、祭日をのぞく平日と第2・4土曜日

利用時間 9時から16時まで

詳しいお問い合わせは
社会教育課図書担当まで
22-2200

みんなのひろば

「みんなのひろば」は、みなさんで作るページです。投稿・作品を大募集しています。写真、私の自慢料理、イラスト、そのほか会員募集、地区・サークル活動のレポートなどなど……。
 応募先・連絡先/金田町役場企画開発課広報担当まで。 ☎22-0556 (直通)

全九州3連覇、達成!

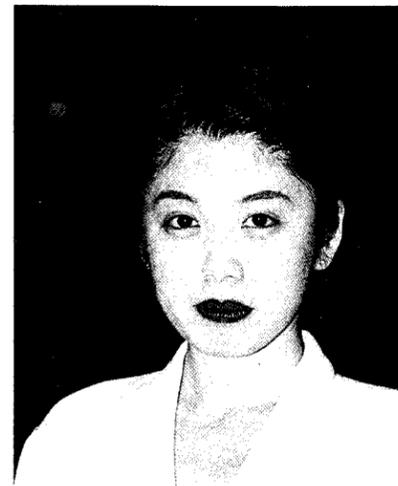
4月14日、福岡県立武道館で行われた「第23回リアルファイティング・トーナメント'96全九州空手道選手権大会」に出場した井本くん兄弟が好成績をおさめました。

弟の井本敬喜くんは、小学6年生の部に出場。決勝戦では、口の中を切るアクシデントにもめげず再延長戦までがんばりましたが、惜しくも準優勝でした。

また兄の善尊くんは、中学生の部にエントリー。弟の奮闘ぶりを目にして、実戦空手の醍醐味である相手を倒す突き、蹴りで、すべての試合に一本勝ちをおさめ、この大会3連覇を達成しました。

空手道練心館では、練習生を募集しています。毎週火、木曜日、お気軽に金田町武道館をのぞいてください。

(特派員/空手道練心館 堀池弘幸 ☎22-3726)



かわばた たまみ
河端 珠美さん
福岡銀行金田支店 勤務

やんぱト〜

VOL.13

このコーナーは、金田町にお住まいか、または勤務されている人を紹介するコーナーです。町でがんばっている若者、自薦・他薦は問いません。詳しくは広報担当まで。

今月は、福岡銀行金田支店に勤務されている河端珠世さんに登場していただきます。糸田町にお住まいの24歳です。

4月から会計の窓口にはいますが、その前は?

入社して5年目を迎えました。

金田町に派遣される前まで、赤池町役場の会計窓口で1年ほどいました。福岡銀行は、転勤とか配属が変わるのは時期的にあるんですか。

小さなものは、3か月に一度とかあるんですが、だいたい6月に大きな異動がありますね。

どうですか。うちの役場は。

赤池町役場と全然雰囲気違いますよね。建物の関係もあるんでしょうが、みんな「明るい」って感じがしますよ。ここの役場は、外や役場の中が私の机から見渡せるからなのかもしれませんね。職員の方も「キビキビ」しているって思いますよ。

休みの時や趣味は何ですか。

休みの時は、普通のOLと同じような過ごし方をしています。趣味は、高校生の時から始めた茶道と、中学時代に習っていて途中で挫折したピアノを2月から始めました。動機は「ショパンが弾きたい!」ただそれだけだったんです。ピアノ教室生徒募集の張り紙をケーキ屋さんを見て、電話で問い合わせたのですが、先生が不在でそうこうしているうちに、何が月が過ぎてしまったんです。今年、私が茶道の会の役員になって初めての集まりに、問い合わせたピアノ教室の先生と出会ってお願いしたということなんです。なにが不思議な縁だったといまでも思っています。

ピアノの発表会にはでるんですか。

恥ずかしながら、8月にコスモスコモンであります。

この号が発行される時には、25歳になっているという彼女。

「結婚はもう、そろそろですか。」ってたずねると、

「早くしたいのですが、お相手がいません。」ということでした。

はっぴーバースタイル 6月生まれ お誕生日おめでとう

お誕生日の記念に可愛いお子さんを広報で紹介してみませんか。発行月に誕生日を迎える満1歳から3歳までのちびっ子を募集しています。写真は、広報担当が撮影に伺います。(7月生まれのお子さんは6月10日まで、8月生まれのお子さんは7月10日まで)
 お早めに、企画開発課広報担当まで電話でお申し込みください。 ☎22-0556

 ふじぬま 藤沼 励緒ちゃん(人見団地) 2歳 平成6年6月6日生まれ	 しもやま 下山 泰志くん(世尾) 3歳 平成5年6月8日生まれ	 きのした 木下 彩華ちゃん(屋ヶ丘) 1歳 平成7年6月15日生まれ	 おおいけ 大池 翔貴くん(平原団地) 1歳 平成7年6月15日生まれ	 よしだ 吉田 文平くん(宝見) 2歳 平成6年6月26日生まれ
--	---	--	---	---

金田町公民館俳句教室 岩井鬼童選

散るさくら誘ひこんでは水迅し	岩井 鬼童
はた山のちっちゃき双子下萌ゆる	出水 月舟
十字架の祈りの高さ囁れり	建部 三由紀
麗かや窯入れを待つ皿茶碗	花石 かほる
人麻呂に恋の歌あり都草	永尾 喜美江
花疲れみの虫のごと眠りけり	日比 生利子
窯出しの壺の産声春の風	沖田 トミエ
茄子植えて一つ安堵の四肢伸ばす	田村 君子
藪椿数かぞえつつ日の暮るる	大堀 マサエ
旅果ての哀しきまでの花吹雪	香月 富子
黄八丈織るごと花菜摘女かな	末継 久香
武器飾り子の成長をたしかにす	原 美恵子
若葉風背に孕みゆくオートバイ	塚本 美樹弥
下校児の英彦分校は花の中	岩崎 あきえ
牡丹の緋夜半の雨に乱れけり	許斐 成子
点滴の狭間を動く春の雲	尾崎 和子
散り急ぐ桜しばしの別れかな	原田 鈴江
菜の花や我が家を遥か向ふにす	坂田 朝子
踏めば鳴る渚の砂のさくら貝	市川 法子
絹を縫ふ八十八夜の風入れて	



6月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

お問い合わせ電話番号

- 金田町役場 ☎22-0555(代)
各課直通電話番号
総務課 ☎22-0555
企画開発課 ☎22-0556
住民課 ☎22-6663
福祉課 ☎22-6664
税務課 ☎22-0557
産業労働課 ☎22-6665
水道課 ☎22-6669
土木鉱害課 ☎22-6668
- 金田町教育委員会
社会教育課 ☎22-2200
学校教育課 ☎22-0425
- B&G海洋センター ☎22-5868
ふれあい塾 ☎22-5400
神崎同和保育所 ☎22-3399
金田小学校 ☎22-0061
金田中学校 ☎22-0136
福祉センター ☎22-6631

保健

予防接種 (持っていくもの/母子手帳)

- 三種混合 (ジフテリア、百日せき、破傷風)
受け方 1期 (生後3カ月~12カ月の間に3回、3回目終了から1年~1年半後に1回)
2期 (小学校6年生で1回「二種混合」)

7月9日(火)

時間 13時30分~14時20分
会場 町民会館

- 日本脳炎

受け方 (3歳に2回・4歳で1回)

6月18日(火)・23日(火)

時間 13時30分~14時20分
会場 町民会館

- 風しん (予約制です)

受け方 (生後12~36カ月の間に1回)

6月25日(火)

時間 13時30分~14時20分
会場 町民会館

- 小、中学生の予防接種

- 日本脳炎

6月4日 (小学校4年生)

6月11日 (中学校3年生)

献血 (持っていくもの: 献血手帳)

6月14日(金) 時間 10時~15時30分
会場 役場玄関前

母子保健

- 乳児相談 (対象者: 1歳までの乳児)

(持っていくもの: 母子手帳)
6月21日(金) 受付時間 10時~11時
会場 役場仮庁舎

- 親子で遊ぼう教室

6月12日(水) 10時~11時30分
場所 金田町総合会館

相談

健康相談 毎月第2金曜日

(持っていくもの: 健康手帳)

6月14日(金) 13時30分~14時30分
会場 福祉センター

補聴器相談 毎月第2金曜日

(持っていくもの: 身障手帳・補聴器)

6月14日(金) 9時~10時
会場 役場仮庁舎

心配ごと相談 毎月第4水曜日

財産、人権、結婚、老人福祉、事故、教育などお悩みをお持ちの皆さんの相談をお受けします。秘密は厳守します。お気軽にお越しください。

6月26日(水) 午前10時~午後3時
会場 金田町社会福祉センター
2階研修室

詳しいお問い合わせは

金田町社会福祉協議会 ☎22-6631

福祉

児童手当制度を
ご存じですか?

児童手当は3歳未満の児童を養育している人に支給されます。

認定請求をした月の翌月から開始され、子どもさんが3歳の誕生日まで支給されます。

ただし、前年の所得が一定額以上の場合には所得制限により支給されなくなります。

詳しいお問合せは

福祉課福祉係 22-6664

講演会

同和問題啓発強調月間講演会

7月1日から31日は、「同和問題啓発強調月間」です。

この期間中に次のとおり講演会を行います。ふるってご参加ください。

□とき/7月5日(金)

19時30分~21時30分

□ところ/総合会館 1階大集会室

□内容/「一同和問題-今日的課題」

講師: 安藤龍生さん

(県立田川商業高等学校校長)

※映画上映あり

詳しいお問い合わせ

社会教育課 ☎22-2200

男女雇用機会均等月間講演会

次のとおり男女機会均等講演会を行います。参加希望の方は、6月14日までお申込みください。

□とき/6月19日(水)14時~16時

□ところ/イヅカコミュニティセンター

□テーマ/「検証 均等法この10年」

(講師/弁護士 中嶋通子さん)

受講料/無料 □定員/80人

詳しいお問い合わせ・申込先は

福岡県筑豊労働福祉事務所
福祉課 ☎0948-22-1149

郵便切手を無料配布します。

お受け取りは、7月1日まで

金田郵便局では、70歳以上で配布を希望される人に、郵便切手などを無償でお配りします。

お一人に付き1回限りです。年齢確認のため、証明書(保険証、運転免許証など)を持参ください。

お配りする物

長寿切手(80円) 5枚

長寿書簡(60円) 5枚

詳しいお問い合わせは

金田郵便局 ☎22-0042

募集

筑豊地区勤労青少年のつどい
参加者募集

筑豊地区に勤務または、お住まいの30歳未満の勤労者を対象につどいを行います。

●とき/7月13日~14日 ●ところ/グリーンピア八女 ●内容/レクリエーション、バーベキューパーティーほか ●募集人員/80人 (定員になり次第締め切ります)

●参加費/4千円(交通費、宿泊費ほか)

●申込み方法・期間/所定の申込用紙に記入の上、参加費を添えて6月3日から28日まで郵送するか、持ってきてください。なお、郵送利用の場合は、参加費4千円は郵便定額小為替でお願いします。

詳しいお問い合わせ・申込先は

福岡県筑豊労働福祉事務所
福祉課 ☎0948-22-1149
☎820 飯塚市吉原町6-12

福岡県合同会社説明会のご案内

大学、短大、高専、専修学校を来春卒業する人を対象に、地元企業との合同説明会を行います。福岡県内に就職希望される学生の皆さん、ぜひご参加ください。

福岡会場 (福岡・筑後地区の地場企業)

●とき/7月3日 12時~17時

●ところ/ファッショビル8Fホール

(福岡市博多区博多駅前2-10-19)

北九州会場 (北九州・筑豊地区の地場企業)

●とき/7月4日 12時~17時

●ところ/小倉興産KMMビル4Fホール

(北九州市小倉北区浅野2-14-1)

詳しいお問い合わせは

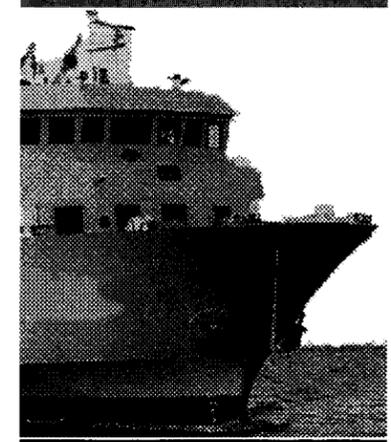
福岡学生職業センター

☎092-714-1556

(社)福岡県雇用対策協会

☎092-751-1655

福岡県 青年の船 参加者募集!



福岡県では、11月3日(日)~12日(火)まで行う、第26回福岡県青年の船「ふれあいクルーズ福岡」の参加者を募集します。

- コース別募集人数●

中国・香港コース/リーダー10人、

メンバー170人

タイ・香港コース/リーダー8人、

メンバー130人

(リーダーは26~35歳まで、

メンバーは18~30歳まで。)

- 負担金●

中国・香港コース/9万円

タイ・香港コース/10万円

(リーダーは負担金は免除です。)

- 申込み方法●

福岡県青少年対策課または、金田町教育委員会に準備してある申込用紙に記入の上、リーダーは6月28日(金)、メンバーは7月26日(金)までに提出してください。

詳しいお問い合わせは

福岡県企画振興部

県民生活局青少年対策課

☎092-641-4740 または、

金田町教育委員会社会教育課

☎22-2200まで



今日から
老人保健
ぽねろ。

70歳到達者
老人医療受給者証交付日

毎月第4水曜日

15時~16時

会場は役場です。

今月は、6月26日です。

試験・講習

消防設備士試験と準備講習会

消防設備士試験と準備講習会を次のとおり行います。試験、講習会いずれの受付も、田川地区消防本部で6月17日～24日まで。

- 試験●
とき／8月4日(日)
ところ／第一経済大学(福岡市)・九州共立大学(北九州市)
 - 準備講習会●
とき／7月20日(土)～22日(月)
ところ／九州工業技術専門学校(直方市山部751)
講習科目／甲種第1類・第4類
乙種第1類・第4類・第6類
- 詳しいお問い合わせは
田川地区消防本部予防課危険物係
☎44-0650(内線308)

税務職員募集

福岡国税局では、国家公務員採用3種試験(税務)を行います。合格し、採用された人は、税務大学校で約13か月の研修後、税務署に配属されます。

- 受験資格／S51.4.2～S54.4.1までに生まれた人
- 申込期間／6月28日～7月3日 ●第1次試験／9月8日
- 第2次試験／10月17日～24日のうちの一日
- 採用予定人数／九州地区で約65人

詳しいお問い合わせ、申込先は
福岡国税局人事第二課
092-411-0031または
田川税務署 44-0430まで

カラス・ドバトの被害が続いています！
有害鳥獣駆除のお知らせ

7月1日から7月31日までの間、(毎週火、木、土、日曜日の日の出から日の入)銃器による有害鳥獣駆除を行います。

駆除日の田や畑での農作業などには十分に注意してください。また、駆除期間中は飼育鳩は外に出さないようお願いします。

詳しいお問い合わせは
産業労働課 ☎22-6665まで



ほうじょう 方城町 ☎22-0520

- 小、中学生通学合宿
6月13日～15日(中央公民館ほか)
- 農産物ふれあい直売市(町立医療センター前)
毎週土曜日 9時30分～



ひとだ 糸田町 ☎26-1231

- 親子ふれあい魚つかみ取り大会
6月30日 9時30分～(糸田町民プール)
※町外者の参加もOK

たがわ 田川市 ☎44-2000

- 田川市美術館大賞選定
「第5回英展」～人物・風俗～
6月4日～23日 観覧料/一般300円

筑豊地区空手道大会
6月9日 9時30分～(総合体育館)

かわら 香春町 ☎32-2511

- ふれあい朝市(役場前広場)
毎週日曜日 8時～

おおとろ 大任町 ☎63-3000

- 少年野外スクール
6月15日～16日(自然の森キャンプ場)

そえだ 添田町 ☎82-1231

- 旬の駅(旧伊原駅前広場)
毎週土曜日 10時～

あか 赤村 ☎62-3000

- DO YOU 農「ザ・田植え」
6月1日～2日(福祉会館裏ほか)

くらしの法律情報

健康食品は健康に「効く」のか？

日本人の平均寿命の伸長も手伝って、健康食品ブームです。さまざまな食品が健康と関連づけられて宣伝、販売されています。なかには、まことしやかに「万病に効く」とか、「長寿の秘訣」とかをうたい文句にしているものもあります。これらは本当に効くのでしょうか。

また、このような表示に規制はないのでしょうか。まず、注意しなければならないのは、ある病気に効くとか、「肉体疲労、虚弱体質の回復」のように身体に効くといった医学的な効能・効果を表したり宣伝することは、「薬事法」により、医薬品以外は禁止されています。(口臭・体臭の予防、育毛などを使用目的とする医薬部外品を除く。)

医薬品は、厚生大臣の許可を受けた者がその承認を受けて製造することができ、製造者、成分・分量、用法、製造番号、使用期限、注意事項など記載すべき事項が定められていて、紛らわしいものには医薬品である旨が明示されています。したがって、医薬品でないのに医学的な効能・効果がうたわれているものは違法であって、その「効能・効果」も盾つばものです。ただし、「〇〇菌は腸を整えます」といった食品についての一般的・常識的な知見を表示することは違法ではありません。

また、近年、体調の調整機能を有し健康を保持する上で有効な食品の存在が明らかになっており、機能性食品と呼ばれています。たとえば、おなかの調子を良好に保つ機能を持つ大豆オリゴ糖を使った飲料や虫歯に安心な代用糖(パラチノース、マルチトール)を使ったガムなどです。

このような食品については、「栄養改善法」により、特殊栄養食品制度のなかの「特定保健用食品」の表示が認められています。この制度では、厚生大臣の許可を受け、特定保健栄養食品である旨や品質保持期限、摂取量、摂取する上での注意事項などとともに、一定の健康保持の効果が期待できる旨を表示することができます。

このほかに、最近、エネルギー、タンパク質、脂肪などの栄養成分を表示している加工食品が多いが、これは厚生大臣の指導により業界やメーカーが自主的に表示しているもので、ウソを表示していない限り違法ではないということです。

不法無線局の根絶をめざして
6月1日は「電波の日」です。

郵政省九州電気通信管理局では、6月1日から10日までの期間中、電波を正しく利用していただくようキャンペーンを行います。

現在、警察や消防などの重要な無線やテレビ、ラジオなどに多くの混信・妨害が発生しています。これらの多くは不法無線局から発射される電波によるものです。

多くの方が電波を公平に、しかも能率的に使用できるようにルール《電波法》を守り、きれいな電波環境をつくりましょう。

電波に関するお問い合わせは、次のところへご相談ください。

- 混信・妨害 ☎096-368-8656
- 放送受信妨害 ☎096-326-7893
- 電波利用料制度 ☎096-326-7892

調理員募集

社会福祉センター内の食堂に勤務する従業員を募集します。

詳しくは社会福祉センターまたは、
小原メグミ ☎22-4556までお問い合わせください。

くらしのワンポイント

使わない灰皿の利用法

あなたの家には、しまったままの使わない灰皿が、一つや二つありませんか。

灰皿は、火に強くて落としても壊れにくく、安定性が高いのが特徴です。捨てるのではなく、別の使いみちを考えてみましょう。

安定性のよさを生かし、卓上灰皿を花器に使ってみてはいかがでしょうか。花は、水のはいるものならどんなものにも生けることができます。ただ、灰皿は口径が広いので、生けた花の安定が悪いのが欠点です。その場合には、市販の吸水性スポンジを使いましょう。スポンジを適当な大きさにカットし、水を含ませてから花を挿して灰皿に生けます。

生け花に使う剣山を、灰皿の底に入れて花を挿してもいいでしょう。食卓や勉強机などに飾ると雰囲気が変わります。



花器などに
使って
ひと工夫

カラフルなビー玉を使って、観葉植物の水栽培はいかがですか。大きめで深めの灰皿にビー玉を少し入れ、市販の根腐れ防止剤を適量入れます。観葉植物の根を洗い、細長い根を切って植えます。そして、灰皿の口近くまでビー玉を足し、八分目まで静かに水を入れます。水が減ったら、継ぎ足しましょう。

家族の誕生日などに、クリスタルの灰皿をキャンドル皿として利用するのもおしゃれです。また、市販されている水に浮くキャンドルを、水を入れた灰皿に浮かべて火をともし、室内の照明を消すと、華やかな感じになります。

ヤニがこびりついている灰皿は、汚いものです。ヤニはタール分ですから、水で少々洗ったくらいではとれません。塩一つまみを古タオルにとり、ヤニの部分強くこすります。塩には汚れを吸収する作用があり、塩の粒子がクレンザー代わりの働きをして、汚れを落とすことができます。

まちの伝説
&
むかしばなし



上金田の伝説その二

二重ヶ池伝説

八大龍王と水神様

村人は「二重ヶ池」のことを、「水神様が金田の農民にくださった宝の池。金田村の財産です。」と、誇らしげに話しています。

昭和の初めのころまで、池の周囲には大きな樹木がうっそうと茂り、奥の深い谷が七つも八つもある大きな堤でした。二重ヶ池は、男堤と女堤があつて、その間に小さな堤防がありました。山の尾根から流れ込む水の量も多く、どんなに干ばつた年でも水がれを起すことはなかったということです。

むかし、むかし、この二重ヶ池で一千年の間、修行していた龍神が雲を呼び、風を吹かせ、雨を降らせ、とどろく雷鳴とともに大嵐を起こして天上界へ帰った後、人々におだやかな気持ちを持たせる水神様が、この池の主となつて村人を守護していました。

子どもたちがいくら水遊びをしても、溺れ死ぬことはありません。ところが、昭和になつて不心得な一人の青年が、酒を飲んで無茶なボート遊びをして溺れ死んだ。この後、引き続いて二、三の水死事故があり、残念だと村の古老は嘆いています。

肥前の国、神崎村に棲む八大龍王は、最後の修行の場所をどこにしようかと適当な場所を探していました。水量、池の大きさ、樹木の茂り具合などから、この二重ヶ池が良いのではないかと、水神様に「この池に注ぐ谷はいくつあるか。」とたずねた。

水神様は、「正直に「はい、八つあります」と答えたら、龍王のことだから必ずこの池に住みついて、村人を困らせるに違いない。なんとしても八大龍王の申し出を断らなければ……」と考え、思案の末、大きな谷の一つを隠して、「この地は、七つの尾根が連なる山で池に注ぐ谷は七つしかない。おまえの修行するところではない。」と言つて追い返しました。

八大龍王は、「谷が七つでは修行はできない。どこかほかを探そう。」と言つて、しぶしぶ肥前の神崎村に帰っていかしました。

このことがあつてから村人は、池の周囲に桜を植え、お堂を建てて水神様を大切にお祀りしました。

寄稿 池長 一利

楽が我気

今月は町制施行80周年のイベントがあります。

9日のわいわい祭の時間帯は、新町、本町通りが交通規制になりますのでご注意ください。(詳しくは新聞各紙の折り込みチラシや立て看板をご覧ください。)

さて、今回は広報担当の七つ道具のことを楽苦我気してみることにします。

まずはえんぴつ、メモ帳。どこにもないときは、頭の中に…とは、なかなかできずに聞いたことをぶつぶつ言いながら、ペンと紙をさがしてしまうものです。やんぐトークやインタビューに欠かせないのが、テープレコーダーです。テープが回っていないくて、泣いたこともありました。

道具の中でも、カメラ用品は必須。現像から帰ってくる写真の出来ばえには、少々不満もあるものの「まあ、映るときゃいいや。」と、ときどき思うのです。(いけないのですが)

私の強い味方が、辞書です。国語辞典に朝日新聞の用語の手引きをパラパラと…、それでも誤字がありますから情けない。ワープロに頼り過ぎなのも原因の一端はあるものだと思います。

六番目の道具は、薬です。〇〇ゲインや目薬、胃薬、かぜ薬。そのほかいろいろと私の机の中にはそろっています。労働者は体が資本なのです。

4月に七番目の道具が増えました。DTP(デスク・トップ・パブリッシング)という、コンピュータを利用して、デジタル編集する機械がやってきました。5月15日号からこの機械を利用して発行していますが、印刷に関係することなら「早い・安い・きれい」とふれこみはあるものの、操作に正直にですから四苦八苦の編集が何カ月が続くことだと思います。

広報紙などの編集道具は、日々進歩していますが、進歩がないのはそれを扱う人間なのです。「変わらなきゃ、変えなきゃ」と、いつも頭という道具を鍛えなければ何にもなりませんね。

人のうごき

5月1日現在
()内は前月比

- ★人口 8,629人 (-11人)
- 男性 4,108人 (-10人)
- 女性 4,521人 (-1人)
- ★世帯数 3,167世帯 (-5世帯)
- 4月中の人の動き
- 出生 12人 ●死亡 6人
- 転入 37人 ●転出 54人